

分析化学 10 (1961) 10

蛍光X線分析法による不銹鋼中のマンガンの定量
(その1); (MnK α +CrK β)

重なりピーク形状と CrK α ピークの一部を利用した
簡便法による定量. 桃木弘三...1058

蛍光X線分析法による不銹鋼中のマンガンの定量
(その2); 低合金に対する補正定量法の不銹鋼への
拡張. 桃木弘三...1065

溶接学会誌 30 (1961) 10

溶鉄および溶滓成分の活量(1) 笠松 裕...4

造船協会誌 No. 385 (1961)

溶接された鋼板の低応力脆性破壊におよぼす残留応力
並びに冶金的变化の影響...19

—研究機関誌—

The Science Reports of the Research Institutes
Tohoku University 13 (1961) 4

Determination of Aluminium and Sulfur in
Ferromolybdenum. Y. KAKITA, et alii. ...199

Spectrophotometric Determination of Micro-
amounts of Aluminium in Iron and Steel with
Chrome Azurol S. M. HOSOYA, et alii. ...206

Thermodynamic Studies on the α - γ Transfor-
mation of Iron alloys. J. Wada. ...215

Research on the Activity of Components in

Fundamental System of Iron Blast Furnace
Slag. IV. K. SANBONGI et alius. ...238

選鉱製錬研究所彙報 17 (1961) 1

二元系溶鉄中の諸元素の相互作用母係数.
和田春枝, 他...13

機械試験所報告 No. 43 (1961)

快削鋼の被削性に関する研究. 白井英治...1

大阪府立工業奨励館報告 26 (1961)

低炭素鋼の急熱急冷に関する研究(第1報)(第2報)
山中久彦...5

タッパの熱処理改善に関する研究(第1報)(第2報)
西村秀雄, 他...11

焼入工具鋼の靱性に関する研究(第3報)(第4報)
安倍駿一郎...86

—会社刊行誌—

日立造船技報 22 (1961) 3

鋼板の常温曲縁加工に対するショットブラスト加工の
影響について. 中原蔵人, 他...48

特殊製鉄 3 (1961) 10

鉄鉱石の還元方式における燃料所要量に関する考察.
石森善太郎(訳)...1

日本の戦前における直接還元法. 佐藤良吉...9

産業機械 133 (1961)

庄延設備特集号

(抄録 1740 ページよりつづく)

転モーメントが不変となり, また浸漬深さもある深さ以上になれば装置恒数がほぼ一定になるから, これらの影響なしに信頼しうる粘度値をもとめることは可能である。

粘度計の材料は高温におけるスラッグの侵蝕に耐え温度変化に安定で, 小さい膨脹係数を有するものでなくてはならないが, この要求を満たすものはきわめて少ない。従来使用された黒鉛, Mo と W, その他のものはいずれも一長一短で充分なものとはいえない。この点, 二珪化モリブデンはスラッグ浸蝕に耐え, 1700°C まで

は高い酸化安定度をもつから, 回転体材料としては好適である。それに, FeO と MnO に富むスラッグの場合にこれを還元するため使用できなかった黒鉛も, 容器が大きくなればなるほどそのような還元の影響が小さくなるから, 短時間浸漬することによって工場用として使用しうる。

かくして, 浸漬深さの正確な調整, 一定の Spaltbreite の厳守の必要なく, 簡単な操作で正確な結果をうる工場用粘度計の作製は充分可能である。(岡嶋和久)